

デフリンピック銀メダル獲得選手・監督が都内各校へ

東京都立大学×ケイアイスター不動産 「デフスポーツスクールキャラバン」全5回を開催！

東京都立大学（学長／大橋 隆哉、以下、「本学」という）健康福祉学部は、ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役／塙 圭二）所属のケイアイチャレンジドアスリートチームと連携し、都内の小中高等学校および大学キャンパスを対象とした「デフスポーツスクールキャラバン（デフスポーツ体験会）」を計5回にわたり開催しています。



ケイアイチャレンジドアスリートチームと奥多摩町立奥多摩中学校の生徒たち

本取り組みは、これまでに奥多摩町立奥多摩中学校および渋谷区立神南小学校にて実施しました。また、2026年11月および12月にかけて、残り3回の体験会を東京都立武蔵丘高等学校、東京都立立川学園、本学南大沢キャンパスにて実施いたします。

また、本件は、2027年1月にオーストラリアにて開催予定の「第21回冬季デフリンピック」に向け

た普及活動としての取り組みでもあります。

なお、ケイアイスター不動産グループでは、所属の東京 2025 デフリンピックで銀メダルを獲得した女子サッカーチームの山本 典城監督と選手らが講師となり、デフフットサルを通じて、障がい理解と手話や筆談など「一人ひとりに合わせた伝え方」の大切さを伝える活動を実施しています。

1 本取り組みの背景と目的

本学健康福祉学部では、医療・保健・福祉分野の専門人材を育成する学部の特色を生かし、パラスポーツ・デフスポーツを通じた共生社会の実現や地域貢献活動に取り組んでいます。荒川キャンパスを中心に、ボッチャ、パラバドミントン、車いすポートボール、モルックなどの体験教室を開催するほか、パラアスリートへのインタビュー動画を YouTube で配信するなど、体験と情報発信の両面から、パラスポーツ・デフスポーツへの理解促進と普及に取り組んでいます。

ケイアイスター不動産グループは、「豊かで楽しく快適なくらしの創造をめざす、『豊・楽・快（ゆたか）』創造企業」を経営理念に掲げ、関わるすべての人を「豊・楽・快」にする持続可能な社会づくりと、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）の推進に取り組んでいます。

その一環として 2019 年 4 月に発足した「ケイアイチャレンジドアスリートチーム」では、障がい者アスリートの雇用やパラスポーツの普及・認知向上活動を進めています。

両者が協働することで、児童・生徒が耳の聞こえない・聞こえにくい人とのコミュニケーション方法や、音がない中でのチーム連携の難しさ・工夫を実体験から学ぶ「デフスポーツスクールキャラバン」が実現しました。

2 実施プログラム内容

各地の学校やキャンパスを訪問し、対象の年齢や人数に合わせた体験型プログラムを提供しています。



（写真左からジェスチャーを使って生徒らに説明中の岩淵選手とミニゲームを行う生徒ら）

■講話・オリエンテーション

監督や選手による「デフリンピック（聴覚障がいのある選手のための国際総合スポーツ大会）」の説明や聴覚障がいについての解説。日常の暮らしの中で直面する「困りごと」や「周囲にあって助かった工夫・サポート」などクイズを交えながら学びます。

■コミュニケーション体験（ジェスチャーゲーム・手話体験）

声を使わずに「身振り手振り（ジェスチャー）」や口の動き（口話）だけで思いを伝える伝言ゲームを実施。さらに、選手から日常やスポーツで使える簡単な手話を直接学びます。

■デフフットサル体験（ミニゲーム）

補聴器を外し、完全に「視覚情報のみ」でプレーするデフフットサルをミニゲーム形式で体感。審判はホイッスル（笛）だけでなくフラッグ（黄色と赤の旗）を振って進行し、視線・手振りのサインでチーム連携を図ります。

【全5回の開催計画と実績】

開催回	実施状況	日程	開催場所・施設	対象・規模
第1回	実施済み	2026年4月23日(木)	奥多摩町立奥多摩中学校	中学3年生 16名
第2回	実施済み	2026年6月19日(金)	渋谷区立神南小学校	小学4年生 約70名
第3回	実施予定	2026年11月6日(金)	東京都立武蔵丘高等学校	高校3年生 約25名予定
第4回	実施予定	2026年11月30日(月)	東京都立立川学園 ※聴覚障がいのある児童と一緒に体験会を行います。	聴覚障害教育部門 (4～6年生) 約45名予定
第5回	実施予定	2026年12月16日(水)	東京都立大学 南大沢キャンパス	学部生・大学院生 教員・一般 約20名～30名予定

■参加講師紹介



岩渕 亜依 選手
(いわぶち あい)



川畑 菜奈 選手
(かわばた なな)



東海林 香那 選手
(しょうじ かな)



山本 典城 監督
(やまもと よしき)

【種目】

デフフットサル、デフサッカー

【選手・監督 共通実績】

2023 年 第 5 回 女子デフフットサル世界大会（ブラジル）初優勝

2024 年 第 20 回 冬季デフリンピック競技大会（トルコ）5 位

2025 年 第 6 回 女子デフフットサル世界大会（イタリア）7 位

2025 年 第 25 回 夏季デフリンピック競技大会（東京）準優勝

今後も教育機関や地域との連携をさらに広げながら、本キャラバンを継続的に展開してまいります。デフスポーツ体験を通じて、児童・生徒が障がい「知る」だけでなく、「理解し、共に生きる」視点を育む機会を創出し、共生社会の実現に向けた意識醸成と理解促進に取り組んでまいります。

■ケイアイチャレンジアスリートチームとは

ケイアイスター不動産グループでは、「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がい乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団として、2019 年 4 月に「ケイアイチャレンジアスリートチーム」を発足しました。現在は、6 名が所属しており「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」の各競技で活躍しています。トップアスリートとして高いレベルのトレーニングと競技を続けながら、社内研修の講師や商品開発に携わるほか、イベントや体験会を通してパラスポーツ認知向上のための啓もう活動を積極的に行っています。これまで、埼玉県本庄市を中心に県内外の企業や自治体、教育機関などと連携した体験会やパラスポーツの冠大会を開催し、延べ 5,000 名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。

U R L : <https://www.athlete.ki-group.co.jp/>

■東京都立大学 健康福祉学部について

本学健康福祉学部は、東京都が設置した医療系学部として、大都市・東京が抱える多種多様な健康・医療課題を解決すべく、看護師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師などの医療専門職に保健・医療・福祉分野の専門人材育成に加え、教育・研究成果を社会へ還元することを重要な使命としています。今後も本取組を継続的に展開し、より多くの児童・生徒が障がいへの理解を深め、多様な人々が互いを尊重し支え合う共生社会について考える機会を創出してまいります。

【大学概要】

所在地 〒116-8551 東京都荒川区東尾久 7-2-10

U R L : <https://www.hs.tmu.ac.jp/>

■ケイアイスター不動産株式会社について

豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲

げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。

仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAI プラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開販売(※)しています。2026 年 3 月期の売上高は 3,939 億円 (※グループ連結数。年間 9,489 棟(土地含む)を販売)。

【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社 (コード番号：3465 東証プライム市場)

代 表 代表取締役社長 塙 圭二

所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1

資本金 4,828 百万円 (2026. 3. 31 現在)

設 立 1990 年 11 月

従業員数 2,897 名 (連結 /2026. 3. 31 現在)

U R L <https://ki-group.co.jp/>

【事業内容】 分譲住宅事業、アパート事業・収益不動産事業、中古住宅再生事業、海外事業、その他事業 (注文住宅事業、フランチャイズ事業、分譲マンション事業、ストック事業、リフォーム事業)

【報道関係者からのお問合せ先】

東京都立大学荒川キャンパス管理部管理課企画担当

TEL : 03-3819-7108 E-mail : a-planning@jmj.tmu.ac.jp

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課

TEL : 03-5299-7575 FAX : 03-5299-7562 E-mail : press@ki-group.co.jp

取材申込みはこちらから

<https://forms.gle/AYQehV6KqgqDqHQAA>